



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注意

●部品取付け後、扉を強く押さないでください。扉が勢いよくはね返りぶつかるおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 本体部品が真直ぐに取付いていることを確認してください。斜めに取付いていると扉の開閉に支障がでるおそれがあります。
- 部品取付け後の戸先側の扉とキャビネットのチリ寸法は、開閉のためのストロークを確保するため大きくなります。
- 取付けには必ず手回しドライバー、またはクラッチ付ドライバーをご使用ください。扉およびキャビネットが割れるおそれがあります。
- 本製品はミラー扉、ウォール扉、および、中仕切り板ありの場合には取付けできません。

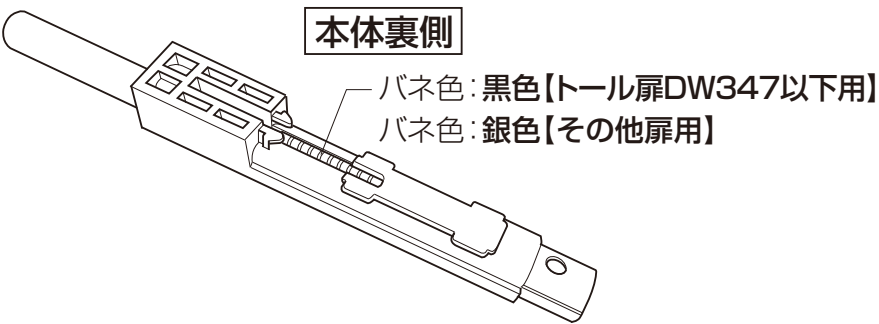
■部品一覧表

部品名		員数
本体ベース		1
本体		1
本体ベース取付け用ねじ (皿タッピンねじφ3.5×14)		2
型紙		1

部品名		員数
受け(カバー)部品		1
受け(ベース)部品		1
受け(ベース)部品取付け用ねじ (皿タッピンねじφ3.5×14)		1

■事前確認

- ①扉を吊込んで調整が完了していることを確認してください。
- ②使用する部品本体を確認してください。

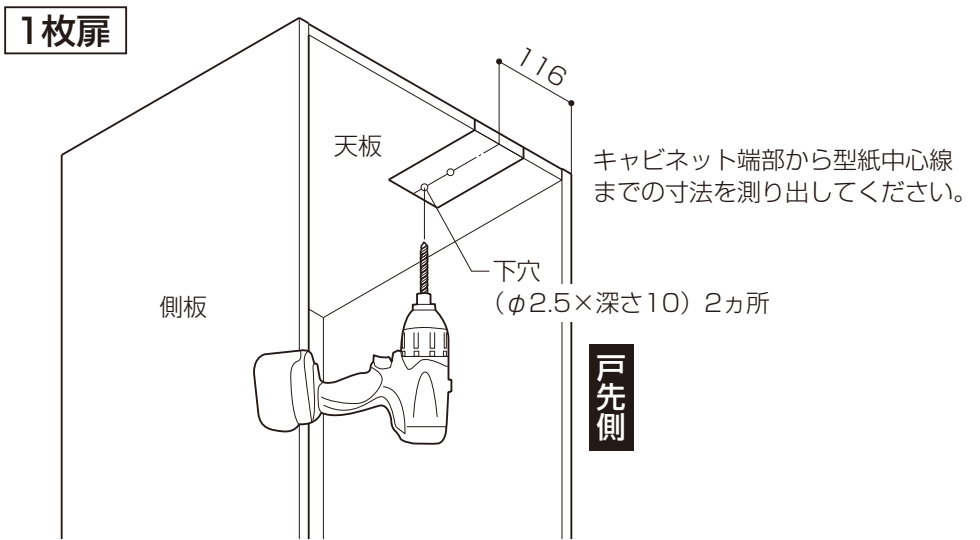
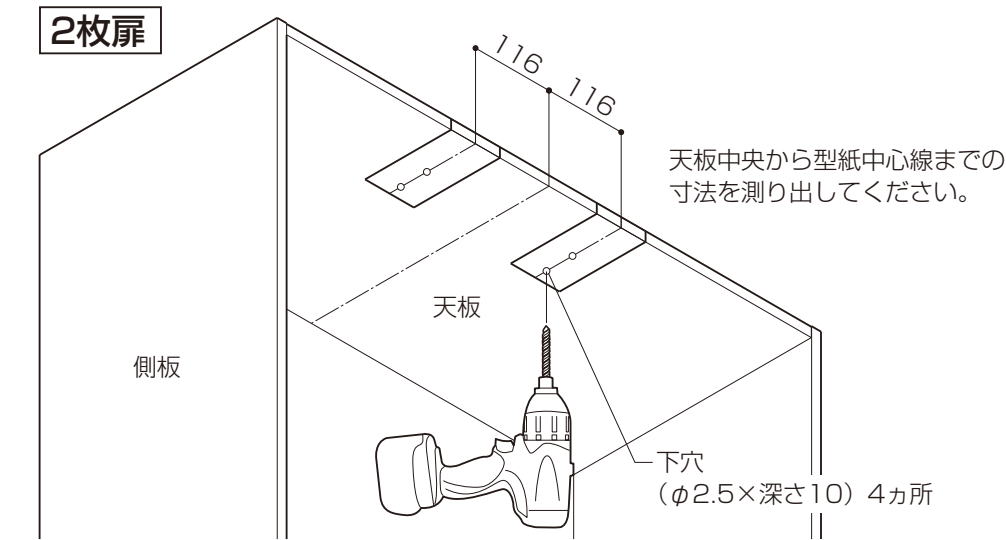


■取付け順序

※ベースキャビネットとトールキャビネットでは取付け準備が異なります。ご注意ください。
①プッシュラッチ取付け位置を確認し、下穴をあけます。

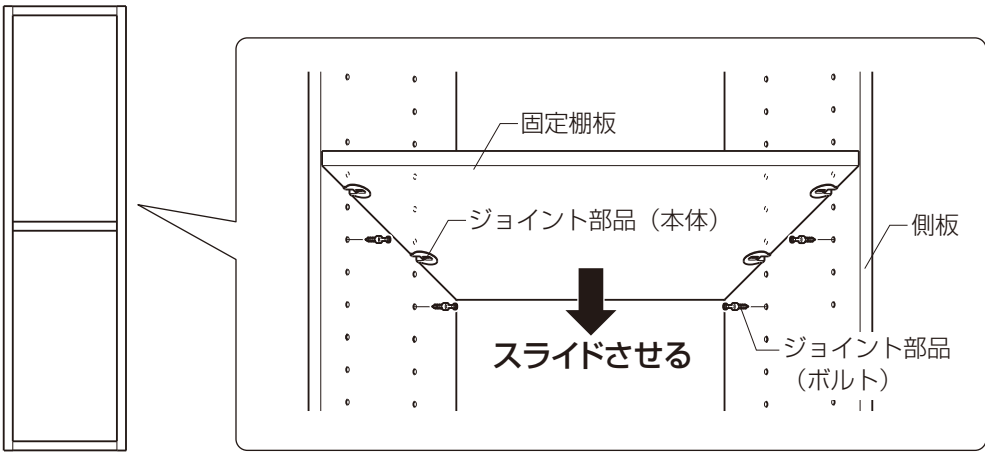
ベースキャビネット

天板に、部品同梱の型紙をあて本体ベース取付け用の下穴(φ2.5×深さ10mm)を開けてください。
※型紙は折り目で山折りし、印刷面が見えるようにしてご使用ください。

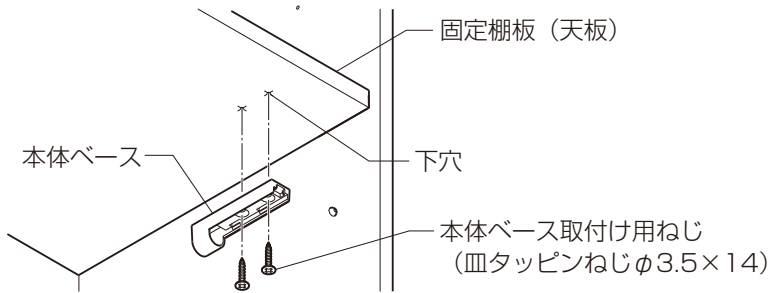


トールキャビネット

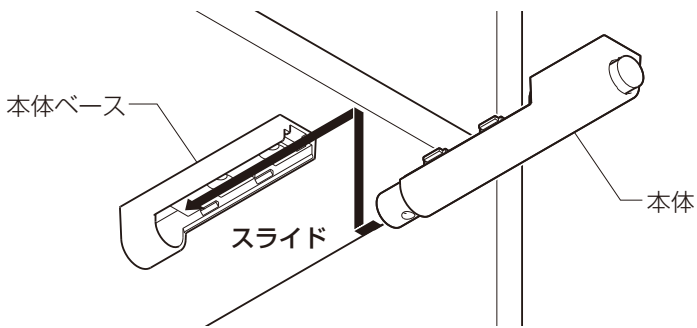
プッシュラッチ用棚板を丁番位置を避けた、キャビネットの真ん中あたりに取付けます。
※取付け方法の詳細は棚板同梱の取付け説明書をご確認ください。
※本体ベース取付け用の下穴はあらかじめあいています。
※プッシュラッチ用棚板を使用しますので、製品に同梱されている固定棚板は使用しないでください。



②本体ベースを本体ベース取付け用ねじで固定してください。
※扉1枚につき1個使用します。



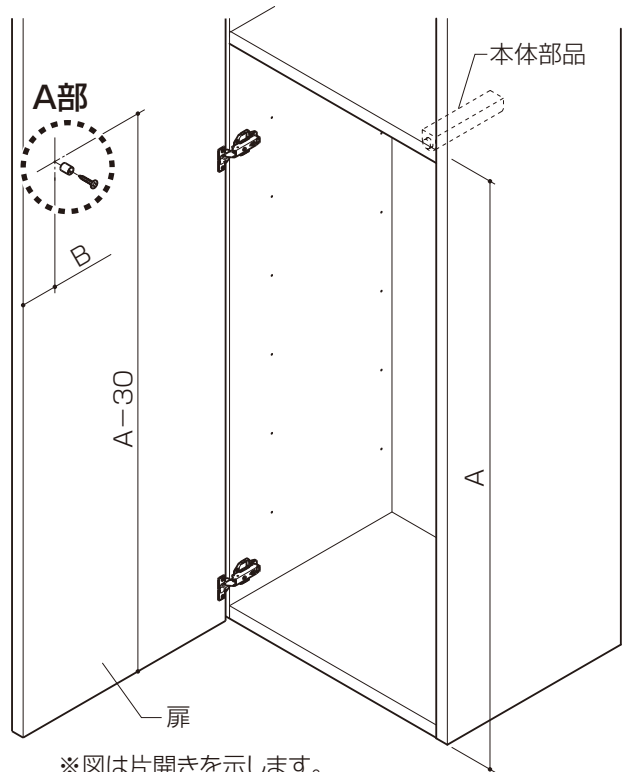
③本体ベースに本体を取付けてください。



お願い
※本体部品が真直ぐに取付いていることを確認してください。斜めに取付いていると扉の開閉に支障がでるおそれがあります。
※取付けには必ず手回しドライバー、またはクラッチ付ドライバーをご使用ください。扉およびキャビネットが割れるおそれがあります。

④扉裏面に受け(ベース)部品取付け用の下穴(φ2.5×深さ8mm)をあけてください。
⑤受け(ベース)部品を受け(ベース)部品取付け用ねじで扉に固定してください。

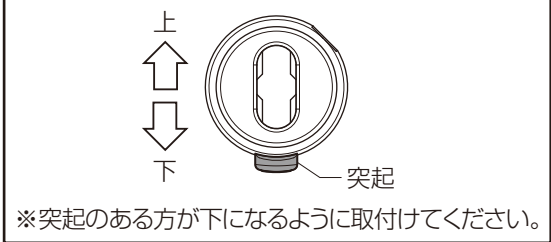
トール扉



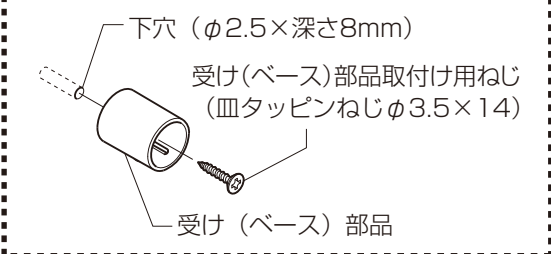
■B寸法

DW	348mm以上	347mm以下
B	115mm	50mm

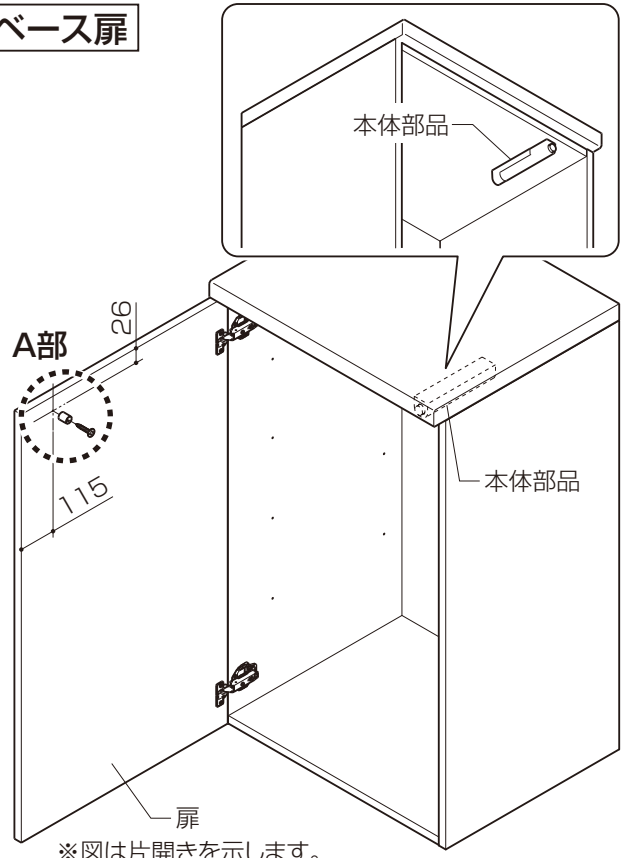
■受け(ベース)部品の取付け向き



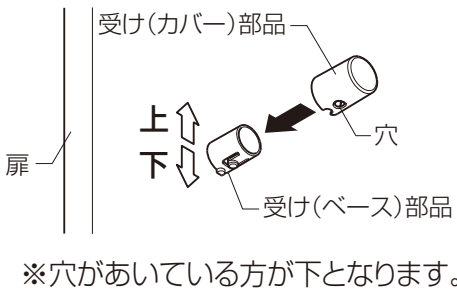
■A部詳細図



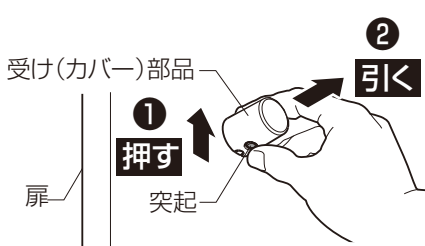
ベース扉



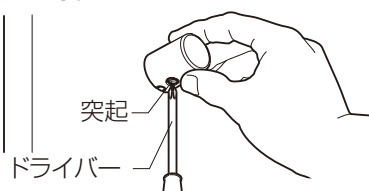
⑥受け(カバー)部品を受け(ベース)部品に取付けてください。



■受け(カバー)部品の外し方



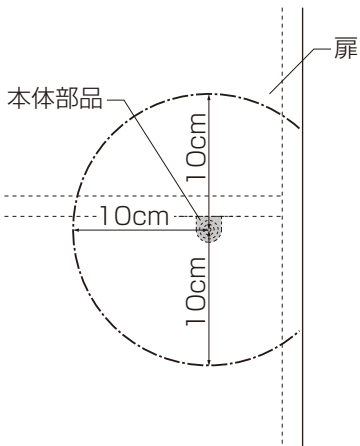
※突起を押しても外れない場合は、ドライバーなどの先が細い道具で突起を押してください。



■開閉範囲/調整方法

1 開閉範囲

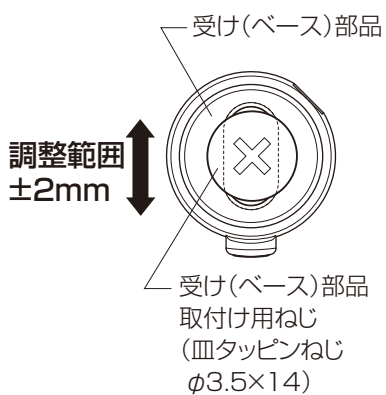
●開閉操作は本体部品取付け部周辺(約半径10cm)を押してください。
※本体部品取付け部から離れた位置を押しても作動しません。



2 調整方法

【受け(ベース)部品】

●本体部品と位置が合わない場合、受け(ベース)部品取付けねじをゆるめて上下に調整をしてください。



【本体部品】

●2～3回扉を開閉し、スムーズに動くかを確認してください。
※扉が開かない場合は、本体のロッドを回して突き出し量を調整してください。
※本体部品を調整しても扉が開かない場合は、丁番の前後調整をしてください。

